＜第４７４８回＞
目的地：六甲黒岩尾根～摩耶山～山寺尾根
担当者：柴﨑
実施日：2026年10月11日（日）
形　式：日帰りハイキング
費　用：¥870.－（阪急梅田駅発着）
参加者：11名

天　気：晴れ
行　程：
新神戸駅集合(8:30)ー(8:45)出発→(9:25)布引貯水池→(10:14)地蔵谷出合→(10:42)黒岩尾根出合→(13:05)摩耶山頂：昼食(13:40)ー(山寺尾根経由)→(14:50)杣谷出合→(15:00)杣谷登山口:ティータイム：解散→阪急六甲駅or王子公園駅へ

感　想：
　秋晴れの青空のもと、8:45分過ぎに新神戸駅を出発しました。総勢11名。昨日の例会参加の強者が3名いますが､皆さん疲れも見せずにお元気です｡三連休2日目で沢山のハイカーとすれ違うも布引貯水池を越え、市ケ原を通り抜け地蔵谷出合いに着くころにはかなり人も少なくなっていました。担当者はここで道を間違え黒岩尾根に行かないで地蔵谷コースへ入ってしまいました。暫くしてT本氏に道の間違いを告げられ、25分の道草の後に正しい黒岩尾根出合いに着きました。気を取り直して黒岩尾根に向かいましたが、急勾配の岩場や木の階段が20分程続きます。それを過ぎると少しゆったり休める所も出て来ます。
　606のポイントまでは黒岩尾根らしい勾配のきつい道が続きます｡後半は時たま木々の間から摩耶山が見えたり遠くに町並みが見えたりし、山の様子も厳しい尾根となだらかな道が混ざる変化に富んだハイキングコースを楽しみながら摩耶山・掬星台へ到着しました。
　思いのほか時間がかかり13時を過ぎていました。三連休の真ん中で青空が広がる掬星台は、大勢の登山客や観光客で賑わっていました。休憩所は満員でしたが、13時過ぎということもあってすぐに席が空き、皆さんでまとまって昼食をいただくことが出来ました。
　13時40分昼食を終えていよいよ山寺尾根の降下開始です。最初の10分は傾斜がきつく滑りやすい土の階段が続くのでゆっくりと下りました。それを超えるとややきつい岩場の尾根下りが続きます。適当な休憩場所も無いので休むことなく1時間あまり下りて杣谷出合いに着きました｡そこから杣谷登山口へ向かいティータイムをとり、のち最寄りの六甲駅と王子公園駅に別れて解散しました。山と高原地図では山寺尾根の下りは45分となっていますが私たちは1時間10分かかりました。

特　記:
　掬星台から山寺尾根を45分で降りようと思えば、途中から小走りに走って降りる必要がありそうです。青雲会はそのようなムチャは出来ません。